

モラル訴え街頭指導

「交通死亡事故ゼロの日」に併せて行われた交通安全街頭指導が9月30日、普代郵便局前などで行われました。

街頭指導には、岩手県交通安全協会普代分会員や同シルバー部会員、村交通安全母の会員、村交通指導員ら19人が参加し、「ダメ、飲酒運転」「ライトは早めに」と書かれたボードを手に、ドライバーにモラルを訴え、歩行者には夜光反射材の着用などを呼び掛けました。(写真)

太田普代分会長は「村の交通安全のために死亡事故ゼロはずっと継続しなければなりません。これからも地道な運動を続けます」と誓っていました。



「夢」を持ちプランを

村教委主催の子育て講座が9月20日、普代小学校(日沢栄子校長、児童96人)で開かれました。(写真)

4から6年生までの49人と教職員、保護者ら約100人が参加。県立大野高校講師の阿部俊夫さんが、北京オリンピックで夢をかなえた人物の事例などを紹介し、「夢を描いた人は日々の生活が充実し、その実現のために努力をします。夢の題材は身近なところにありますよ」と、夢を持つことと努力をすることの大切さを訴えていました。



絵本、開いてみて

村教委主催のブックスタートが9月25日、保健センターで開かれました。

ボランティアグループ・本だす会(金子美枝代表、会員8人)のメンバー2人が、保護者に絵本を紹介しプレゼントしました。(写真)

ブックスタートは、絵本を開く楽しい体験を赤ちゃんや保護者が分かち合い、親子のふれあいを深める機会の提供にと、平成19年度から実施。ボランティアの熊谷マサさん(60歳)は「赤ちゃんは分からないようにも色を見て絵本に反応します。ぜひ、読んであげてください」と話していました。

北緯40度

そぞろある記



多彩な演奏楽しむ

青少年ふれあいコンサート(村教委主催)が9月10日、社会体育館で開かれ、小中学生や保護者ら約400人が岩手県警察音楽隊(山田剛隊長、隊員28人)の多彩な演奏を楽しみました。

同音楽隊は楽器紹介の後、斉藤範幸楽長の指揮の



下、「コンドルは飛んでゆく」「名探偵コナンのメーンテーマ」など10曲を披露。普代中吹奏楽部員10人も演奏に加わり、最後は演奏に合わせて「ピリブ」を合唱しました。(写真)

コンサート前には村スクールガードの日向良介さん(74歳=旭日区)が防犯講話も行い、各校の代表者が地域のスクールガードに感謝の言葉を述べました。

健診受けてください

健康体操 心地よく

平成20年度普代村スポレク健康祭(村総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会主催)が9月28日、社会体育館で行われました。

講師に岩手県スポーツ振興事業団の村田浩隆指導員を迎え、中・高齢者約60人が家庭でできるエクササイズとして約2時間、有酸素運動(写真)などで心地よい汗を流しました。

講師の村田さんは「ウォーキングなど普段から運動をしていると、心臓や肺の機能が増して、スタミナが付いてきます。少しでも毎日運動を続けることが大切です」と話していました。

同健康祭の開催により村民運動会は本年度中止となりました。



国民健康保健加入者を対象とした特定健診が9月10から12までの3日間、保健センターで行われました。(写真)

今回から始まった特定健診(新たに腹囲測定など追加)の受診は991人の対象者の内、389人で39.9%でした。

保健福祉課では「40〜74歳の国保加入者に限り、11月から村国保診療所で受診できますので、未受診の人は受けてください」と呼び掛けています。国では平成24年度に60%の受診率を目指しています。

やませ朝市

11/16 普代駅前で開催!!

普代の新鮮な海の幸や山の幸が盛りだくさん。ぜひ、皆さんお越しください。本年度、大判焼食べ納めか…。



三船のおやき、ドーナッツ、焼き鳥販売しています。

中央区 三船製菓 ☎ 35-2020